

朗読劇

この子たち夏の夏

1945・ヒロシマ ナガサキ



出演(五十音順)
かとうかず子
島田歌穂(13日のろ)
高橋紀恵(12日のろ)
床嶋佳子
西山水木
根岸季衣
原日出子

構成・演出 木村光一
装・置 石井強司
照明 古宮俊昭
効果 深川定次
舞台監督 井川 学

死期がせまり、わたしも思わず、お母ちゃんもいっしょに行くからね、と申しましたら、
あとからでいいよ、と申しました。……お母ちゃんにあえたからいいよ、とも申しました。

写真の下載は広島平和記念資料館所蔵、市立第一高等女学校1年生、美代子さんの遺品。
動員学徒として建物疎開作業中、爆心地から550mの地点で被爆。
遺体は行方不明のまま二ヶ月後に母親が発見。母の着物で作った鼻緒であったため、
美代子さんの物と分かった。寄贈者は母、井上薫子さん。(撮影:土田ヒロミ)

2013年8月12日[月]・13日[火]

世田谷パブリックシアター

■前売開始=7月3日[水]

[14時] [13時/17時]

Simultaneous English translation will be provided at all performances.
(Rental of ear-sets will be free of charge)

■料金(消費税込・全席指定)

一般=3,000円 U24=1,500円 高校生以下=1,500円 ファミリー割引(保護者同伴の中学生以下)=1,000円

アーツカード会員=2,900円(前売りのみ) 劇場友の会会員=2,900円(前売りのみ)

■前売取扱い 世田谷パブリックシアターオンラインチケット(要事前登録)

[PC] <http://setagaya-pt.jp> [携帯] <http://setagaya-pt.jp/m/>

一般料金のみ [チケットぴあ] 0570-02-9999(Pコード 428-551)

[イープラス] <http://eplus.jp>(PC・携帯共通)

■お問合わせ・前売取扱い

世田谷パブリックシアターチケットセンター ☎03-5432-1515 (10:00~19:00)

■主催 社団法人国際演劇協会(ITI/UNESCO)日本センター

■提携=公益財団法人せたがや文化財団 世田谷パブリックシアター

■後援=世田谷区 ■協賛=日本たばこ産業株式会社 ■企画制作=地人会新社

ひとの
ときを
想う。



RING! RING!
プロジェクト

この事業は競輪の補助を受けて実施します。

この子たちの夏

1945・ヒロシマ ナガサキ

構成・演出 木村光一

装 置 石井強司

照明 古宮俊昭

効果 深川定次

舞台監督 井川 学

短歌・俳句の朗読

高安智実

都内在学の
中・高校生

かとうかず子



島田歌穂 (13日のみ)



高橋紀恵 (2日のみ)



西山水木



根岸季衣



原日出子



出演 (五十音順)

床嶋佳子



唯一の原子爆弾での被爆国である日本。日本人としての経験を記録でなく記憶に留めたいと、構成・演出の木村光一が遺稿や手記、詩歌など膨大な資料の中から、テーマを「母と子」に絞って朗読劇としてまとめたのが本作品です。

1985年の初演以来、全国47都道府県、395市町村で778回の公演を行ってきました。

2011年、長年制作の母体であった、演劇制作

体「地人会」から引き継ぎ、実行委員会形式で新たに生命を吹き返すことが出来たことは、あの原爆で命を落とした彼らの死の上にある。今、を生きる私たちにとって、大切なことであつたと思

死を直前にし、残した子供たちの言葉。大豆

ご飯を食べなかつた息子を叱つたまま補習授業の学校へ送り出した母の後悔。自分の目の前、校庭で親兄弟を茶毘にふすという想像も出来ない体験をせざるを得なかつた少年の思い……。

寄せられた感想より

■私は今、日本に戦争がない時に生まれてしまったと思う。どうにかしたいけど、どうにもできない無力さをむなしく思う。(女性・12歳)

■出演者の方々の生の声を通して、本やテレビなどでは気づくことのなかつた被爆者の気持ちや思いに気づかされた。(男性・13歳)

■「いつそ死んでいた方が幸せだったんじゃないか」と思っていた方が幸せだったんじゃないか。死んでいいという心にとめて、生きようと思ひます。(男性・高校生)

■この一時間半で、どれだけ人が死ぬことが言われたらどうか。人がとけるって何？皮膚剥がれんのか？できればもう聞きたくないけど聞かなくちゃいけない気がする。(男性・19歳)

■目をつぶると、たくさん光景が、今まで見たことない世界が頭の中に浮かんでくるような気がして、本当に胸がいっぱいになりました。(女性・22歳)

■どの朗読も当事者たちの声を代弁しており、心に響きました。より多くの人たち、子供たちに知って貰えることを願います。(女性・33歳)

■戦争のおろかさや語りつぐために大事な作品だと思いました。写真や資料では伝わらない叫びが聞こえてきました。(女性・46歳)

■6人の女優は、この子たち6人の母親でした。演ずる世代が違うとこんなにも印象が変わるものかと、前の舞台を見ていたので、そう思いました。祈りから希望へ、両方の舞台を見て、感じました。悲惨さだけでなく、生き抜いていく明るさも伝わってきました。(女性・52歳)

■一瞬の出来事の中に多くの人生があつた事、命があつた事を改めて考えることが出来、見て良かったです。(無記入)

■被爆したその時、もし私とお母さんが一緒にいたら、きつとお母さんは火傷して腐臭をはなつ私でも抱きしめてくれるらうな、と母の愛を深く今感じています。(無記入)

2013年
8月12日[月] [14時]
13日[火] [13時/17時]

世田谷パブリックシアター

■前売開始 = 7月3日[水]

※12日14時の公演終了後、出演者によるアフタートークを行います。

Simultaneous English translation will be provided at all performances. (Rental of ear-sets will be free of charge)

主催
社団法人 国際演劇協会(ITI/UNESCO) 日本センター

提携 = 公益財団法人 せたがや文化財団 世田谷パブリックシアター

後援 = 世田谷区 ■協賛 = 日本たばこ産業株式会社

企画制作 = 地人会新社
※公演の最新情報は <http://www.chijinkaishinsya.com/>

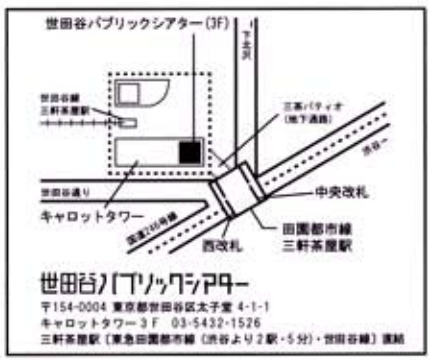
お問い合わせ 世田谷パブリックシアターチケットセンター ☎03-5432-1515 (10:00~19:00)

■料金 [消費税込・全席指定]
一般 = 3,000円
U24 = 1,500円 (要事前登録・詳細は劇場オンラインチケットへ)
高校生以下 = 1,500円 (*)
ファミリー割引 (保護者同伴の中学生以下) = 1,000円 (*)
アーツカード会員 = 2,900円 (前売りのみ) (*)
劇場友の会員 = 2,900円 (前売りのみ)
(*1) 世田谷パブリックシアターチケットセンターのみの取り扱い、要年齢確認
(*2) 「せたがやアーツカード」に要事前登録 (世田谷区在住の方対象)

■前売取扱
[世田谷パブリックシアターチケットセンター] 03-5432-1515 (10:00~19:00)
[世田谷パブリックシアターオンラインチケット]
[PC] <http://setagaya-pt.jp> / m/
[チケットびあ] (一般料金のみ) 0570-02-9999 (Pコード 428-551)
[イープラス] (一般料金のみ) <http://eplus.jp> (PC・携帯共通)

■車椅子スペースのご案内 (定員あり・要予約)
料金: 一般料金より10%割引 (付添者は1名まで無料)
申込: ご希望日の前日までに 03-5432-1515 (世田谷パブリックシアターチケットセンター) へ

■託児サービスのご案内 (定員あり・要予約)
料金: 2,000円
対象: 生後6ヶ月以上9歳未満 (満6歳から) のあるお子様についてはご相談ください
申込: ご希望日の3日前の正午までに 03-5432-1526 (世田谷パブリックシアター) へ



世田谷パブリックシアター (3F)
世田谷パブリックシアター (3F)
〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 4-1-1
キャロットタワー 3F 03-5432-1526
三軒茶屋駅 (東急田園都市線 渋谷より2駅・5分)・世田谷線 世田谷駅
ひとときを、
RING!RING!
プロジェクト
この事業は競輪の補助を受けて実施します。